

## 6. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたします。

● 2012 年度 MSJ-SI は 2012 年 7 月 17 日 (火) ~ 27 日 (金) に大阪市立大で開催されました。今後、組織委員長からの報告を掲載予定です。

● 来年度の MSJ-SI の予定は以下の通りです。

### 2013 年度 MSJ-SI

テーマ：モジュライ理論の発展

(Development of moduli theory)

日時：

2013 年 6 月 11 日 (火) ~ 14 日 (金)

(Lecture series (午前), 若手の発表 (午後))

2013 年 6 月 17 日 (月) ~ 21 日 (金)

(Main conference)

場所：京都大学数理解析研究所

組織委員：金銅誠之 (委員長), 齋藤政彦,  
中山昇, 藤野修, 向井茂,  
森脇淳, 吉岡康太

Invited Speakers:

Valery Alexeev (Univ. of Georgia)

Tom Bridgeland (Univ. of Sheffield)

Igor Dolgachev (Univ. of Michigan)

Gavril Farkas (Humboldt Universität zu Berlin)

Brendan Hassett (Rice Univ.)

Daniel Huybrechts (Universität Bonn)

JongHae Keum (KIAS)

Bumsig Kim (KIAS)

Radu Laza (Stony Brook Univ.)

Eduard Looijenga (Utrecht Univ.)

Takuro Mochizuki (RIMS)

Shigeru Mukai (RIMS)

Hiraku Nakajima (RIMS)

Iku Nakamura (Hokkaido Univ.)

Viacheslav V. Nikulin (Univ. of Liverpool)

Carlos Simpson (Université de Nice-Sophia Antipolis)

Kota Yoshioka (Kobe Univ.)

● 2014 年度の MSJ-SI につきましては 3 件の応募があり、学術委員会で検討の結果、以下のように決定いたしました。

テーマ：双曲幾何と幾何学的群論

(Hyperbolic Geometry and Geometric Group Theory)

組織委員長：大鹿健一 (大阪大学)

● 2015 年度 MSJ-SI テーマ公募について

学術委員会では 2015 年度 (平成 27 年度) の MSJ-SI についてテーマ公募を行っています。

締切は 2013 年 5 月 31 日です。

学術委員会のウェブページ

<http://mathsoc.jp/comm/scientific/>

をご参照ください。

MSJ-SI は、以下の特徴を持ちます。

・数学会から 200 万円の助成金が提供されます。

・数学会事務局が事務手続きについて可能な範囲において援助を行います。(詳細については下記メールアドレスまで問い合わせください。)

・東アジアの数学会の協力のもとで、韓国と台湾から限られた人数の大学院生、若手研究者を、数学会が招待しています。(この部分については数学会理事会の担当となっています。)

・専門家向けの講演とともに、大学院生・若手研究者向け、あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行うことを推奨しています。(これを MSJ-SI の方向とお考えください。)

公募に申請される方は、どうか締切までに、研究集会のテーマ、提案理由、主要な講演者 (事前承諾不必要) を寺尾宏明 (terao(at)math. sci.hokudai.ac.jp) までお送りください。また、このメールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

(学術委員長 寺尾宏明 記)